

簡易公募型競争入札方式に準じた手続に係る手続開始の公示

次のとおり指名競争入札参加者の選定の手続を開始します。

令和7年4月3日

分任支出負担行為担当官

稚内開発建設部稚内農業事務所長 佐々木 紀映

1 業務概要

- (1) 業務名 幌延地区 西幌延第4号明渠排水路外数量計算業務(電子入札対象案件)
(電子契約対象案件)
- (2) 業務内容 本業務は、国営総合農地防災事業幌延地区の事業計画に基づき施工される、農地防災工事発注のための数量計算編纂・とりまとめを行い、発注支援とするものである。
工事数量計算業務 1式
 - ・現地調査・設計関係資料把握・設計図作成・数量計算書作成
 - ・施工計画書作成・積算資料及び施工単価条件資料の作成
 - ・特別単価作成・標準積算システム入力・照査・点検とりまとめ(対象工事：排水路工事2件)
- (3) 履行期間 契約締結日の翌日から令和7年12月19日まで。
- (4) 本業務は、資料の提出及び入札等を電子入札システムにより行う。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (5) 本業務は、契約手続にかかる書類の授受を原則として電子契約システムで行う対象業務である。
なお、電子契約システムによりがたい場合は、紙契約方式に代えるものとする。

2 指名されるために必要な要件

- (1) 入札参加者に要求される資格
 - 入札に参加しようとする者は、以下に掲げる資格を満たしている単体企業であること。
 - ア 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
 - イ 北海道開発局における業種区分「土木関係コンサルタント」に係る令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格の決定を受けていること。
 - ウ 北海道開発局工事契約等指名停止等の措置要領(昭和60年4月1日付け北開局工第1号)に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
 - エ 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係が無いこと。(入札説明書参照)
 - オ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
 - カ 欠番
 - キ 欠番
 - ク 欠番

ケ 北海道内に営業拠点（本店、支店又は営業所）を有していること。

コ 欠番

(2) 入札参加者を選定するための基準

北海道開発局工事等競争参加者選定要領（平成12年12月19日付け北開局工第333号）第27条の規定に基づく指名基準による。

なお、同種又は類似業務の実績並びに配置予定の技術者の資格、業者の経験及び手持ち業務等を勘案するものとし、選定者数については、10者程度とする。

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒097-8527 北海道稚内市末広5丁目6番1号
北海道開発局稚内開発建設部稚内農業事務所 総務課長
電話0162-33-1189

(2) 入札説明書の交付期間及び交付方法

令和7年4月3日から令和7年5月26日までの行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91条）第1条に規定する行政機関の休日を除く毎日、9時00分から17時00分（最終日は入札書受付締切予定時刻である11時00分）まで、電子入札システムより交付する。ただし、紙入札により参加を希望する場合は、あらかじめその旨を上記3(1)へ電話で申し込むこと。申し込み受付後、交付する。

(3) 参加表明書を提出できる者の範囲

参加表明書を提出する時において、上記2(1)イに掲げる一般競争（指名競争）参加資格の決定を受けている単体企業とする。

(4) 参加表明書の受領期限、提出先及び提出方法

令和7年4月3日9時00分から令和7年4月14日11時00分までに電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、紙により持参、書留郵便（提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）若しくは電子メール等（着信を確認すること）により提出すること。提出先は3(1)に同じ。

(5) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、紙により持参すること。

ア 電子入札システムによる入札の締め切りは、令和7年5月26日11時00分。

イ 紙により持参する場合の提出期限は、令和7年5月26日11時00分。提出先は3(1)に同じ。

開札は、令和7年5月28日9時00分 北海道開発局稚内開発建設部稚内農業事務所にて行う。

4 その他

(1) 入札保証金及び契約保証金 免除

(2) 入札の無効 本公示に示した指名されるために必要な要件を満たさない者のした入札、参加表明書に虚偽の記載をした者の入札、無効の技術提案をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(3) 落札者の決定方法

ア 予決令第98条において準用する予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みを行った者（会計法第29条の6第2

項に規定する契約にあつては、価格及びその他の条件が国にとって最も有利なものをもって申込みを行った者)を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって申込みを行った者(会計法第29条の6第2項に規定する契約にあつては、価格及びその他の条件が国にとって最も有利なもの次に有利なものをもって申込みを行った者)を落札者とすることがある。

イ 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予決令第86条の調査を行うものとする。

ウ 上記において、落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決定する。

(4) 契約書作成の要否 要

(5) 本業務に関わる落札決定及び契約締結は、令和7年5月28日を予定している。

(6) 詳細は入札説明書による。